

今般戸籍御調所経費御精算之上

御貫属方御現石高二應じ御出金二相成候

事二御確定相成候得共 乍恐従来御困却之

舊御藩内二付行々御出金等不相成様何等歟

善御處置被遊度夫是深御配慮之上兼而

私手代亡柏屋太須計へ申付願立仕舊御堀江

植附置候蓮根御引続被遊右年々堀二立

御賣却之資金ヲ以調所御費二御充被遊度

二付是迄植附入費等點檢之上相當代價ヲ以

御讓上可申旨懇々御弁説之趣詳悉相

承仕則出入費取調候處別紙壹綴之通

總計金八百三拾円餘相掛り候儀二御座候

然ル處萬々御配慮之程銘肝奉恐察候二付

當時有形之蓮根ニて者僅々之物ニも可有之

之處献納等之儀者甚夕嗚呼間舗奉 恐 入候

得共行々善御處置被為立御貫属方

御現高中方御出金不相成御調所経費

相辯候事ニも相成候得者萬件私出金

仕置候廉暨亡太須計苦心盡力植附候

廉も相立乍恐本懐至極之儀御座候間

代價等相戴 不 仕御讓上申 度 奉 存 候

此段御許允之上宜舗御取 斗被成下置候

様奉仰願候 以上

明治五壬申年 保阪貞吉印

川上 様

- ・ 戸籍調所… 戸籍事務等を行う役所
- ・ 貫属… ここでは高田土族
- ・ 現石高に応じ… 現在の家禄に応じ
- ・ 困却… 困り果てること

「前から困却な藩内なので、将来（家禄から）出金せずに済むよう何等かの善後処置をなされた方がよいと思う」

「以前、私の使用人である柏屋太須計に申し付けて願いを上げてお堀に植付けて置いた蓮根」

「（蓮根の）売却資金で調所経費に充てていただきたい」

「出入費（植附経費）を調べたところ
総計八三〇円余かかりました」

- ・ 嗚呼間舗… おこがましく
- ・ 鳴呼間舗… おこがましく

「貫属方が家禄から出金しなくても調所経費を処理することができるようになれば、私が出金したことも、太須計が尽力して植付けたことも共に意味があったことになり本懐至極ですので、代価（植付経費）はいただかず譲りたく思います」

- ・ 保阪貞吉… 戸野目在住の大地主
- ・ 川上（直本）… 高田を中心とする地域の市長のような立場にいた人で、高田土族のリーダーでもあった。